

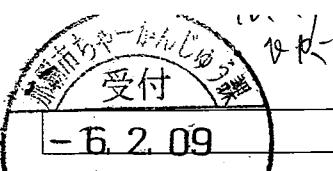
小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表



法人名 事業者名	3.12 社会医療法人 葦の会 はれる家	代表者 管理者	田頭 真一 嶺井 宏治	法人・事業所の特徴	はれる家では自宅のような雰囲気で自分らしく生活することを支援できるよう心がけます。体操やレクリエーションなど一人一人の得意分野を生かしながら、また、一息つきたくなったら広いウッドデッキでのんびりしたり、広い庭で花や野菜を植え、成長していく過程を毎日楽しみに眺め、時には野菜を収穫し調理していただくななど、その日がとても楽しく過ごせるように、また、誰もが主体的になれるような環境作りを行っている。
-------------	-------------------------	------------	----------------	-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人		1人	1人		2人		8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各担当を決め、利用者様やご家族、職員が安心で安全に楽しく過ごせるよう全職員で課題に取り組みます。	各担当者を決めケアや課題に取り組んだが 5 割ほどの出来であったと考える。	プレインストーミングを活用する事で個々の意見が分かり易くディスカッションする事で地域に目を向ける事が出来やすい。	ミーティングはプレインストーミングを活用し多くの意見や思いを出していただき問題解決や業務改善につなげる。
B. 事業所のしつらえ・環境	何月には誰が何を植えるかスケジュールを作成し実行する。 出来た野菜で、おやつ作り等をする。	出来た野菜で、おやつ作りをしたが、コロナ感染（クラスター）や発熱者が出たりして思うような取り組みが出来なかった。	収穫したゴーヤーで利用者様と一緒にてんぷら作りしたのですね。継続できると良いですね。	何月には誰が何を植えるかスケジュールを作成し予算を組んで実行する。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍でも包括支援センターや社協、民生委員等と協力し、はれる家で出来る事は何かを考え参加、協力する。	地域の会議や活動へ参加し、社会福祉協議会へ毎月、米や食料品を提供している。	毎月、米や食料品を提供して嬉しいですね。 会議や活動へ参加できるようになりました良かったです。	継続して地域の方々や包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員等と協力し、はれる家で出来る事は何かを考え参加、協力する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様に四季を感じていただけるよう、担当者を決め外出支援スケジュールを作成し実行する。	担当者を決め外出支援を行ったが、コロナ感染（クラスター）や発熱者が出たりして思うような取り組みが出来なかった。	利用者様の家族が出演するコンサートに利用者様を連れて行き他の施設を利用している家族が「素晴らしい施設ですね」と羨ましがっていた。	外出支援を実行するよう担当者を決め外出支援スケジュールを作成する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を活かした取り組みが円滑に行えるよう、職員を順番に運営推進会議へ参加させる。	運営推進会議がどのように行われているかを知っていただくために、職員を交代で参加させていく。	運営推進会議に参加したスタッフの名前を記載して欲しい。	運営推進会議を活かした取り組みが円滑に行えるよう、職員を順番に運営推進会議へ参加させ名前を記載する。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議の日に合わせて事業所の防災訓練を実施する。	コロナ感染者や発熱者が出て、運営推進会議の日に防災訓練を実施することが出来なかった。	ちゃーがんじゅう課も防災訓練に参加可能なので連絡して欲しい。包括支援センターも協力できる。	自然灾害、感染症などの緊急事態に直面した際に事業の再開、継続を行わなければならないため、勉強会や訓練を行い BCP の見直し改善を行う。



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

- 6.2.09

福祉部 受付	社会医療法人 葦の会	代表者 田頭 真一	法人・事業所の特徴 はれる家では自宅のような雰囲気で自分らしく生活することを支援できるよう心がけます。体操やレクリエーションなど一人一人の得意分野を生かしながら、また、一息つききたくなったら広いウッドデッキでのんびりしたり、広い庭で花や野菜を植え、成長していく過程を毎日楽しみに眺め、時には野菜を収穫し調理していただくなど、その日がとても楽しく過ごせるように、また、誰もが主体的になれるような環境作りを行っている。
事業所名 はれる家	管理者 嶺井 宏治		

出席者 評価者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人		1人	1人		2人		8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各担当を決め、利用者様やご家族、職員が安心で安全に楽しく過ごせるよう全職員で課題に取り組みます。	各担当者を決めケアや課題に取り組んだが 5割ほどの出来であったと考える。	プレインストーミングを活用する事で個々の意見が分かり易くディスカッションする事で地域に目を向ける事が出来やすい。	ミーティングはプレインストーミングを活用し多くの意見や思いを出していただき問題解決や業務改善につなげる。
B. 事業所のしつらえ・環境	何月には誰が何を植えるかスケジュールを作成し実行する。 出来た野菜で、おやつ作り等をする。	出来た野菜で、おやつ作りをしたが、コロナ感染（クラスター）や発熱者が出たりして思うような取り組みが出来なかった。	収穫したゴーヤーで利用者様と一緒にてんぷら作りしたんですね。継続できると良いですね。	何月には誰が何を植えるかスケジュールを作成し予算を組んで実行する。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍でも包括支援センターや社協、民生委員等と協力し、はれる家で出来る事は何かを考え参加、協力する。	地域の会議や活動へ参加し、社会福祉協議会へ毎月、米や食料品を提供している。	毎月、米や食料品を提供して嬉しいですね。 会議や活動へ参加できるようになり良かったですね。	継続して地域の方々や包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員等と協力し、はれる家で出来る事は何かを考え参加、協力する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者様に四季を感じていただけるよう、担当者を決め外出支援スケジュールを作成し実行する。	担当者を決め外出支援を行ったが、コロナ感染（クラスター）や発熱者が出たりして思うような取り組みが出来なかった。	利用者様の家族が出演するコンサートに利用者様を連れて行き他の施設を利用している家族が「素晴らしい施設ですね」と羨ましがっていた。	外出支援を実行するよう担当者を決め外出支援スケジュールを作成する。 やくしむ
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を活かした取り組みが円滑に行えるよう、職員を順番に運営推進会議へ参加させる。	運営推進会議がどのように行われているかを知っていただくために、職員を交代で参加させている。	運営推進会議に参加したスタッフの名前を記載して欲しい。	運営推進会議を活かした取り組みが円滑に行えるよう、職員を順番に運営推進会議へ参加させ名前を記載する。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議の日に合わせて事業所の防災訓練を実施する。	コロナ感染者や発熱者が出て、運営推進会議の日に防災訓練を実施することが出来なかった。	ちゃーがんじゅう課も防災訓練に参加可能なので連絡して欲しい。包括支援センターも協力できる。	自然災害、感染症などの緊急事態に直面した際に事業の再開、継続を行わなければならないため、勉強会や訓練を行いBCPの見直し改善を行う。